

HRMOS 採用管理の導入により、採用担当者の生産性が向上 9割以上：業務負荷軽減・選考スピード向上 約4割「導入前より優秀な人材を採用できた」と回答

株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：南 壮一郎 以下、ビズリーチ）が運営する HR テック（HR × Technology）で採用を強くする「HRMOS（ハーモス）採用管理」（<https://hrmos.co/ats/>）は、半年以上継続してHRMOS 採用管理を利用している企業 50 社を対象に、導入後の採用担当者の生産性などについて、調査を実施しました。

その結果、9割以上が業務負荷の軽減と選考スピード向上を実感し、約4割が、導入前より「優秀な人を採用できた」と回答しており、業務負荷軽減・選考スピードの向上だけでなく、採用数や採用の質など、本質的な採用力の向上に効果があったことが分かりました。

なお、本調査結果の詳細は、ホワイトペーパーとして公開しています。
<https://biz.hrmos.co/s/download-hrmos5>

■「選考スピード」「リスク低減」「採用数」は導入前の期待を上回る効果を実感

HRMOS 採用管理の導入前の期待と、導入後の成果比較してみると、業務負荷軽減が、期待と成果の両方において最も高い結果となりました。また、採用担当者が課題と感じている「選考スピード」「リスク低減」「採用数」は、導入前の期待を大幅に超える効果が実感されている結果となりました。（※下図参照）

■96%が、業務負荷の軽減を実感

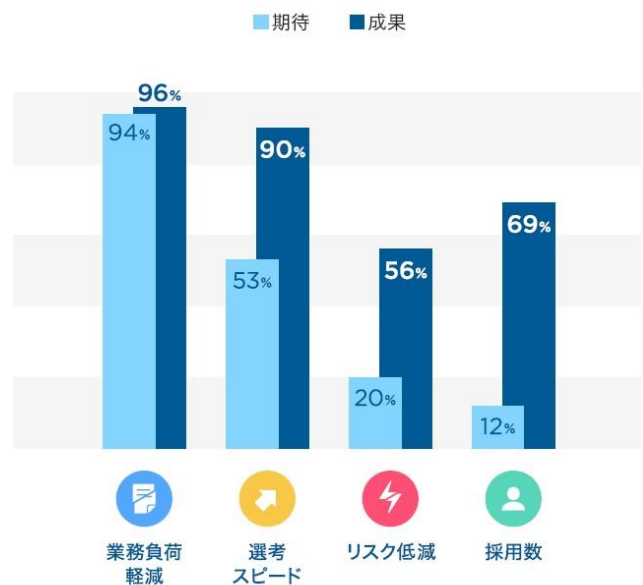
採用担当者の業務負荷のなかでも、「候補者・情報を探す時間」「面接官とのコミュニケーションの時間」が短縮していることが分かりました。

候補者のデータや職務経歴書の把握、メールのやりとり、面接官への申し送りなどを、採用管理システムで一元管理できることが、時間短縮につながったと考えられます。

■90%が、選考スピードの向上を実感

HRMOS 採用管理には、自社の採用サイトと連携し、求人ページを公開できる機能があります。全体の90%が選考スピード向上を実感し、特にニーズの顕在化から求人公開、人材紹介会社への依頼までのスピードについて、84%の企業が短縮されたと回答しています。また、候補者の管理が簡略化されたことにより、書類選考の速度についても85%の企業が短縮を実感しています。

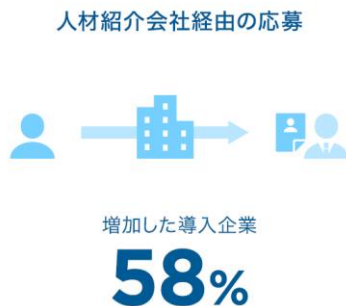
HRMOS採用管理導入の期待と成果



PRESS RELEASE



■58%が、「人材紹介会社経由の応募が増加した」と回答



導入企業の93%が利用する重要な採用チャネルである人材紹介会社。HRMOS採用管理の導入により、採用経路別にROIを分析できるため、各社の得意な領域が明らかになり、人材紹介会社別にコミュニケーションを調整している企業もあることが分かりました。

その影響もあり、58%の企業が「人材紹介会社経由の応募が増加した」と回答しています。

■41%が、「これまでより優秀な人材を採用できた」と回答



業務効率化・選考スピードの向上・人材紹介会社経由の応募の増加などにともない、86%が応募者数の増加を実感、69%が採用数も増加したと回答しています。

そして、41%が「これまでより優秀な人を採用できた」と回答しています。

人材獲得競争が激化するなか、採用担当者には、応募数・書類選考通過率・面接通過率・内定承諾率などのデータを見極めながらPDCAサイクルをまわし、戦略的な採用活動を実施することが求められます。本調査結果により、採用管理システムの導入は、業務負荷の軽減だけでなく、採用活動に関するデータに基づく客観的な意思決定と、戦略的な採用を可能にしていることがより明らかになりました。

なお、本調査結果の詳細は、ホワイトペーパーとして公開しています。

<https://biz.hrmos.co/s/download-hrmos5>

■HR テック (HR × Technology) で採用を強くする「HRMOS 採用管理」の特徴

PRESS RELEASE

参照 URL : <https://hrmos.co/ats/>

HRMOS 採用管理
ハーモス



1) 採用業務を一元化し、オペレーションを効率化
候補者とのメールのやりとりや日程調整、選考管理など、採用関連の業務を一元管理することで、煩雑なオペレーション業務を効率化します。

2) 課題発見と施策立案に活用できる分析レポート

採用関連業務を一元的に管理することで、HRMOS 採用管理に、採用に関するあらゆるデータが蓄積されます。可視化したデータを分析することで、採用経路別の ROI、採用目標に対する進捗や、各施策の効果などが明確になります。

3) 数値に基づいた戦略的な視点を提供し、採用力を向上

数値データを根拠とした戦略的な意思決定を行うことができるだけでなく、各施策において PDCA サイクルをまわすことで、効率的な採用活動を行え、「欲しい人材」の採用につなげることができます。

■ **株式会社ビズリーチ**について (<https://www.bizreach.co.jp/>)

「インターネットの力で、世の中の選択肢と可能性を広げていく」をミッションとし、2009年4月より、人材領域を中心としたインターネットサービスを運営する HR テック・ベンチャー。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡、シンガポールに拠点をもち、従業員数は1,202名(2018年5月現在)。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」や、挑戦する20代の転職サイト「キャリアトレ」、AI技術を活用した戦略人事クラウド「HRMOS (ハーモス)」、求人検索エンジン「スタンバイ」、事業承継 M&A プラットフォーム「ビズリーチ・サクシード」などを展開。